

EA115ML-7 3.8ℓハンドスプレー 取扱説明書

このたびは、当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。 Ver.1.0
製品を安全にご使用頂く為にも、取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い致します。

● 特徴

- ・泡とスプレーの切り替えが可能です。
- ・口の広い3.8ℓのポリエチレンタンクで、簡単に充填と洗浄が可能です。

● 仕様

- ・材質…ポリエチレン
- ・タンク容量…3.8ℓ
- ・ノズル長…305mm
- ・ホース長…3050mm
- ・サイズ…φ198×410(H)mm
- ・重量…1.3kg

● 各部名称



● 警告

- ・取扱説明書の方法以外ではポンプを加圧しないで下さい。この噴霧器を改造しないで下さい。
- ・部品はメーカーの純正品のみをご使用ください。
- ・スプレーを使用する際は、保護めがね、手袋、長袖シャツ、長ズボン、足カバーを着用して下さい。
- ・高熱な環境下で放置しないで下さい。熱により圧力が上昇し、爆発する可能性があります。
- ・ポンプ作業時、ポンプ解除時などは、タンクの上に顔や体を置かないで下さい。
(ポンプや溶剤が顔にかかる危険があります。)
- ・一部の化学物質はこの噴霧器で使用すると危険な場合があるため、この噴霧器を使用する前に化学メーカーの指示に従って下さい。
- ・使用後は、液体をタンクに保管したり放置したりしないで下さい。

● 使用方法

① ホースとタンクの接続

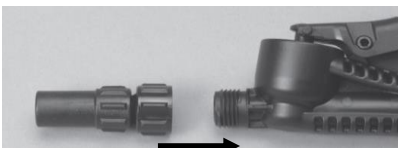


ホースをフランジに着くまで差し込みます。



ナットをねじ山の上にスライドさせ、時計回りにしめます。

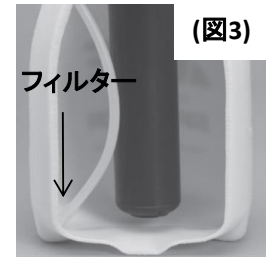
② ノズルの接続



ノズルをシャットオフハンドルまたは延長ワンドに取り付けます。

③フィルター

- ・フィルターは、スプレー内の目詰まりを防ぎます。
- ・図3のように、フィルターがタンクの底に配置されていることを確認して下さい。



④使用する前に

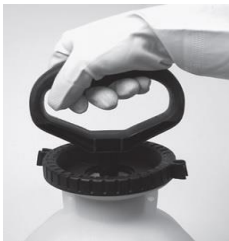
- 1) ホースナットの締め付けをチェックして、ホースがタンクに正しく取り付けられている事を確認します。
- 2) ホースに亀裂等がないか点検します。もし異常があった場合は使用しないでください。
- 3) ポンプを取り外し、タンクの内部および外部を点検してください。もしも破損や亀裂等があった場合、使用せずタンクは破棄してください。圧力がかかった際に耐えきれず、破裂する恐れがあります。
- 4) 水のみを使用する以外は、充填、加圧、スプレーの指示に従って下さい。
(プランジャーを10~20回ストロークして、漏れがないか検査します)
- 5) ノズルが詰まっていないことを確認するために一度シャットオフハンドルから外します。

⑤.充填

※充填前に使用する液体の注意書きをよく読み、準備して下さい。

- 1) ポンプハンドルを反時計回りに回して外します。
- 2) 液体をタンクに入れて下さい。タンク外側の目盛り(L/GAL)以上に入れない下さい。
入れ過ぎると、適切なポンプ操作ができなくなります。
- 3) ポンプハンドルを戻し、しっかり締めます。

⑥.加圧および噴霧



ハンドルを押し下げ、1/4回反時計回りに回して解除します。



抵抗を感じるまでポンプします。



ハンドルを押し下げ、時計方向に1/4回転させ、ロックし、スプレー開始します。スプレー力を維持するため、必要に応じて再度ポンプします。



ノズルキャップを回し、スプレーパターンを調整します。2回転以上回すとキャップが外れてしまい、中の液体が漏れてしまいます。

⑦.圧力を抜く

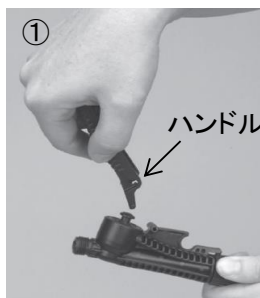
作業後は、バルブが自分の方を向いていない状態で、空気が完全に排出されるまでキャップを持ち上げて保持するか、空気が抜ける音が聞こえ、完全に排出されるまでバルブを反時計回りにゆっくりと回します。
※圧力を抜き切らないと暴発する恐れがあります。



⑧.手入れ、保管、メンテナンス

- 1) タンク、ホース、ノズル等に使用した液体がタンク内に残らないようにしっかりと水で洗います。
- 2) 圧力を抜き、ポンプを取り外し、タンクを空にします。
- 3) タンクを逆さまにし、タンク内の水分を乾燥させてください。

・シャットオフハンドルの清掃



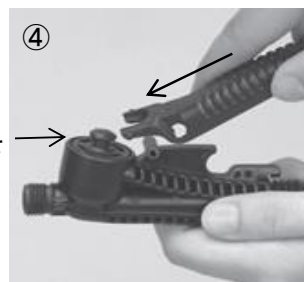
① ハンドルをサイドに開きまっすぐ引き上げます。




② ハンドルのグリップの裏側のノッチをプランジャー溝に挿入し、反時計回りに回します。



③ プランジャーとダイヤフラムを取り外します。プランジャー、ダイヤフラム、ボディをきれいにし、ダイヤフラムを裏返して交換します。



④ シャットオフボディの上部に揃うまでプランジャーを時計回りに締めます。締めすぎないで下さい。ユニットがスプレーしないことがあります。フォークをプランジャーの下にスライドさせ、カチッと所定の位置に収まるまでハンドルを押し下げます。



改造はしないで下さい。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来たす場合があります。

株式会社 エスコ
本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14
TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929

19.Nov